

令和元年度  
「スポーツクラブ21ひょうご」  
芦屋市推進委員会

資 料

日時：令和2年2月12日（水）16：00～  
会場：芦屋市立体育館・青少年センター3階  
第2研修室

## 平成30年度 決算書・事業報告書

1. 平成30年度決算書（9クラブ分）
2. 平成30年度事業報告書（9クラブ分）

## 平成30年度 決算書・事業報告書

1. 平成30年度決算書（9クラブ分）
2. 平成30年度事業報告書（9クラブ分）

三条

S C 2 1

## 収 支 決 算 書

## 1 収入の部

クラブ名 (三条スポーツクラブ21)

科 目		決 算 額	摘 要
基金	助成金	( 1,591,155 円) 1,591,155 円	前年度より繰越
自主財源	自主財源	( 614,674 ) 614,674	前年度より繰越
	会費	( 35,000 ) 23,900	100円×239人
	雑収入	( 0 ) 500	ワナゲレンタル代
	利息	( 20 ) 18	基金通帳利息12円、自主財源利息6円
計		( 2,240,849 ) 2,230,247	

## 2 支出の部

科 目		決 算 額	摘 要
基金	運営拠点整備費	( 20,000 円) 0 円	
	スポーツ用品購入費	( 50,000 ) 32,400	ラインパウダー、スポーツ用品 等
	運営費	( 200,000 ) 151,674	ラジオ体操、夏の夜のつどい、運動会等
	管理費	( 5,000 ) 0	
	事務・消耗品費	( 25,000 ) 16,130	印刷用紙、印刷機器インク代 等
	次年度に繰越	( 1,291,155 ) 1,390,951	
自主財源	運営費	( 10,000 ) 14,386	運動会お代 等
	保険料	( 10,000 ) 11,728	保険料 (運動会、会下山ウォーク)
	分担金	( 1,000 ) 1,000	スポーツ21連絡協議会年会費
	次年度に繰越	( 628,694 ) 611,978	
計		( 2,240,849 ) 2,230,247	

(注) ・収支の計はそれぞれ一致する。  
・申請内容を上段に ( ) 書き、実績を下段に記入する。

# 三条スポーツクラブ21 平成 30年度 事業実績書

- 1 指定小学校区 芦屋市三条コミュニティスクール地域（芦屋市立旧三条小学校区） 約 3,800 世帯 約 8,300 名
- 2 活動拠点となったクラブハウス設置場所 芦屋市役所 三条分室 2 階 コミスク室
- 3 スポーツ活動を行った施設名 芦屋市立山手中学校グラウンド・山手中学校第 2 体育館
- 4 上記施設以外に連携した施設名 芦屋市立三条地区集会所
- 5 運営委員会等の構成員とクラブ運営組織図

運営委員長	1 名	} 役員会	} 推進委員会	} 運営委員会	} 総会
副運営委員長	1 名				
推進委員長	1 名				
会計	2 名				
推進委員	20 名				
会計監査	2 名				
運営委員	70 名				
三条スポーツクラブ21 会員	240 名				

## 6 クラブ設立年月日

昭和 53 年 9 月 三条コミュニティスクール発足

平成 13 年 3 月 三条スポーツクラブ 21 設立

## 7 運営委員会等の開催と協議内容

委員委嘱数	開催回数	1 回当たり出席者数	開催場所	備考
70 名	3 回（約 2 時間）	40 名	コミスクプレイルーム	運営委員会
25 名	15 回（約 2 時間）	15 名	コミスク会議室	推進委員会/実行委員会
年間事業計画、事業企画・推進、行事实行委員会、予算、スポーツ保険推進、会員募集、施設利用日程調整 等				

## 8 クラブ名、会員数(性別、年齢構成) 及び活動した種目

クラブ名	会員数(性別、年齢構成)			活動種目
	240 人	男 114(人)	女 126(人)	
三条スポーツクラブ21	～10 歳	38	30	・少年野球 ・バレーボール・健康体操 ・卓球・硬式テニス・
	～20 歳	23	14	
	～30 歳	1	1	
	～40 歳	5	10	・公式ワナゲ ・ウォーキング ・ラジオ体操 ・盆おどり
	～50 歳	6	12	
	～60 歳	7	11	
	61 歳以上	34	48	

## 9 配置した指導者の資格名と資格別人数

スポーツ推進委員(日本体育協会スポーツリーダー、体力測定判定員等)2 名、兵庫県軟式少年野球審判員 6 名、  
スポーツ指導員(健康体操)・中学校保健体育教諭資格 1 名

## 10 実施した事業内容

実施事業者名	ねらい等	回数、日数	対象者	参加人数 (人)	開催施設
少年野球	定期的練習 及び スポーツの普及	毎週 土曜・日曜	三条スポーツ クラブ21会員	36	第 1 グラウンド
卓球		毎週 土曜		23	第 2 体育館
健康体操		月 2 回 水曜日		26	三条地区集会所
硬式テニス		月 1～2 回 日曜		20	第 1 グラウンド
バレーボール		毎週 土曜		18	第 2 体育館
公式ワナゲ記録会	地域交流 多世代交流 生涯スポーツ普及	2/23	三条スポーツ クラブ21会員 地域住民	20	コミスク会議室
ラジオ体操		7/23～8/25		延べ 2,000	地域内 4 会場
盆おどり練習会		8/8、8/21		各日 26	三条地区集会所
第 39 回運動会		11/17		220	山手中学校グラウンド
初日の出ウォーキング		1/1		35	地域内
広報活動	活動報告・部員募集	年 2 回	コミスク合同展、山手小学校 展覧会併設コミスク活動展 広報紙 地域配布		
	行事告知・活動報告	年 5 回		3,300 世帯	



S C 2 1

潮見



別記(準用)

## 2018年度収支決算書

### 1 収入の部

クラブ名( スポーツクラブ21潮見 )

科 目	決 算 額	摘 要
助成金	( 1,973,337 円 ) 1,973,337 円	市推進委員会事務局より(前年度繰越金)
クラブ財源金	( 1,690,884 ) 1,690,884	クラブ自主財源(前年度繰越金)
年会費	( 87,500 ) 104,500	年会費(自主財源)
イベント参加費	( 20,000 ) 20,000	行事参加費(自主財源)
雑収入	( 50,000 ) 62,583	事業収益金(自主財源)
利息	( 20 ) 30	銀行利息(自主財源) 基金及びクラブ
計	( 3,821,741 ) 3,851,334	(左記金額内の自主財源1,877,997円)

### 2 支出の部

科 目	決 算 額	摘 要
運動拠点整備費	( 500,000 円 ) 411,696	管理備品(倉庫修理費・事務室備品机購入)
消耗品費	( 50,000 ) 29,808	インク・トナー代
諸謝金	( 30,000 ) 20,000	防災関連事業謝金
事業費	( 80,000 ) 41,120	地域スポーツ参加費用 500 夏祭り備品・飲料 12,120(自主) 健康フェスタ13,500(自主) オープンスクール事業費(15,000)
雑費	( 10,000 ) 1,932	振込手数料・事業参加雑費
通信運搬費	( 40,000 ) 39,600	事業参加交通費(9,600) 役員通信運搬費(30,000)
会議費	( 10,000 ) 1,230	会議費用
保険料	( 20,000 ) 26,620	オープンスクール保険料
基金	( 1,273,337 ) 1,428,981	2019年度へ繰越金
クラブ積立金	( 1,808,404 ) 1,850,347	2019年度へ繰越金
計	( 3,821,741 ) 3,851,334	

# 事業報告書(2018年度)

## 1. 指定小学校区とその概要(芦屋市立潮見小学校区)

当校区は、兵庫県企業庁が昭和50年代はじめに芦屋浜を埋め立て、開発した「芦屋浜シーサイドタウン」の宮川以西及び南芦屋浜の新興住宅地である。

高層住宅、中層住宅、低層連続住宅、独立住宅が昭和54年から入居以来関係住民が精力的に活動し、加えて昭和56年にコミュニティ・スクールが設置されスポーツや文化活動を通じて比較的まとまりのある校区である。

また、阪神淡路大震災のあと南芦屋浜地区に復興住宅が大量に建設され新たな住民の増加と独立住宅も多数建設され、新たなコミュニティづくりに苦慮しているところもある。

また、少子化と生活環境の多様化など、余暇を利用してのスポーツや地域行事に参加する人口が減少しているが、既存のスポーツクラブにおいては指導者や保護者の協力のもとに、青少年の育成と体力の向上を目的に地域に根ざした活動を活発に行っている。

## 2. 活動拠点となるクラブハウス設置場所(連絡先[TEL, FAX])

芦屋市立潮見小学校 南校舎 3階  
芦屋市潮見町1番2号

連絡先 芦屋市若葉町6番1-2 112号  
TEL&FAX 0797-34-0798

## 3. スポーツ活動を行う施設名とその概要

小学校 グラウンド及び体育館

## 4. 上記施設以外の他の連携する施設名 該当なし

## 5. 運営委員会の構成員とクラブ運営組織図及びクラブ設立年月日

平成13年6月3日(クラブ設立年月日)

## 6. クラブ設立までの経緯

実施時期	事項	内容
平成12年 9月	準備幹事会	スポーツクラブ 21 の趣旨確認
平成12年11月	〃	参加意思の確認
平成13年 1月		
平成13年 4月23日	準備幹事会	会則・事業計画・予算最終原案
平成13年 5月	準備幹事会	会則・事業計画・予算原案作成 設立総会の準備・年間計画の調整
平成13年 6月3日	設立総会	会則の承認・役員選出 事業計画の承認・予算の承認

## 7. 運営委員会等の開催と協議内容

委員委嘱数	開催回数 (時間数)	1回当たりの 出席者数	開催場所	備考
25名	10回 (毎1.5h)	25名	潮見小2F SC21会議室	運営委員会及び 事業準備委員会
1. クラブ活動報告		2. 事業内容の打合わせ		
3. 広報活動について		4. 連絡調整等		
年次総会 30年5月17日(木)開催 潮見小SC21会議室 新旧委員40名				

## 8. クラブ名等

クラブ名	クラブ会員数(性別、年齢構成)	種目名
シーサイド若葉	18~60歳(男子) 21名	野球
潮見スターズ	6~12(男女) 20	少年野球
〃 指導者	20~60(男) 10	
たんぽぽ	40~70(男女) 10	卓球
潮見ミニバスケット教室	7~12(男女) 30	バスケット
〃 指導者	30~60(男女) 4	〃
シーサイドバスケット	20~60(女子) 12	〃
潮見少年サッカークラブ	5~12(男子) 41	サッカー
〃 指導者	20~60(男子) 11	〃
潮見フットサルクラブ	20~30(男子) 6	〃
空手クラブ	5~60(男女) 11	空手
潮見バドミントンクラブ	20~60(男女) 14	バドミントン
スポンジボールテニス潮見	20~75(男女) 19	クォーターテニス
潮見健康体操倶楽部	休部中	
アップル(Jr.英会話)	休部中	英会話と遊び
金管バンド	10~12(男女) 25	金管楽器演奏
〃 指導者	(女子) 1	
和太鼓あしかぜ	40~80(男女) 16	和太鼓演奏
〃 指導者	60(男子) 1	

合計265名

## 9. 配置した指導者の資格名と資格別人数

種目	指導者の資格名	資格別人数
バスケット	兵庫県家庭婦人公認審判員	1名
サッカー	日本サッカー協会C級指導員	3名
〃	〃 D級指導員	2名
〃	〃 4級審判資格	5名
〃	〃 3級審判資格	2名
フットサル	フットサル審判4級	4名
空手	全日本空手道連盟6段	1名
こくさいひろば芦屋	教員免許	9名
少年野球	県軟式野球連盟 公認審判員	2名
〃	県軟式少年野球協会A級ライセンス	6名

10. 実施した事業内容（事業ごとにそのねらいや対象者、実施回数等を具体的に記入する。）

実施事業名	ねらい等	開催回数・日数	対象者	参加人数	開催施設
夏休みラジオ体操	体力づくりと地域交流	30年7月21日 ～7月31日	地域住民 (子ども ～大人)	延 250名	潮見小学校 グラウンド
ニュースポーツ &餅つき大会 「1.17は忘れない」	上記と同じ目的	1回 (31.2.3)	地域住民 (大人～ 子供)	500名	潮見小学校 グラウンド
広 報 活 動	クラブ活動と各事業への 参加を呼びかけるポスター・ チラシを配布。 広報誌	年間 4回  1回	地域内		
《その他の活動》					
ドラゴンボートレ ース大会参加	各種スポーツ大会へ参 加し、他団体との交流	天候不順のため 中止	大人・ 青少年		南 芦 屋 浜 水路
スポーツフェスティ バルへの参加	芦屋浜健康フェスタ協力 (体力テスト協力)	30年10月14日	地域住民 大人から 子ども	400名	潮見中 グラウンド
SC21ひょうご 交流フェスティバル	チャレンジザゲーム	31年 3月 9日	大人	14名	青少年セン ター 体育館
《オープンスクール》					
少年サッカー 少年野球 金管バンド ミニバスケット	種目団体による 地域でのスポーツ活性化 及び会員増強の為に実施	4月 5月 11月	地域の 子ども	多数参加	潮見小 体育館 グラウン ド 音楽室

以 上



S C 2 1

宮川

## 平成30年度 会計決算報告

(2018年4月1日 ~ 2019年3月31日)

【単位 円】

	項目	予算額	決算額	摘要
収 入	前年度繰越金	131,050	131,050	
	会費	170,000	167,000	@ ¥500 x 上期167名、下期167名
	備品・機材貸出料	10,000	3,000	照明・音響器具貸出料ほか
	雑収入	20,000	44,264	印刷代、銀行利息
	<b>収入合計</b>	<b>331,050</b>	<b>345,314</b>	
支 出	会議・事務費	20,000	17,664	用品代 ほか
	消耗品費	20,000	6,000	体育館用モップクリーニング代
	広報誌作成費	10,000	10,000	印刷代
	夏祭り費	20,000	13,004	
	スポーツフェスティバル費	80,000	63,786	トロフィー・競技用賞品・保険料
	文化祭費	10,000	9,000	保険料
	臨時事業費	10,000	2,370	スポーツチャレンジ飲物代
	対外活動費	10,000	13,500	交通費・研修会参加費
	雑費	10,000	0	
	施設管理費	120,000	73,612	
	予備費	21,050	0	
<b>支出合計</b>	<b>331,050</b>	<b>208,936</b>		

**次年度繰越金**

**136,378**

## 平成30年度 事業報告

5月19日(土)	定期総会
毎月第3土曜日	幹事会
年1回	『宮川コミスクだより』発行
6月16日(土)	応急手当講習会
7月14日(土)	宮川コミスク夏祭り
10月21日(日)	第30回宮川コミスク国際スポーツ フェスティバル
11月 4日(日)	第23回宮川コミスク文化祭
2月16日(土)	スポーツチャレンジ『輪なげ』
《対外活動》	
7月21日(土)	芦屋サマーカーニバル
7月29日(日)	芦屋カップドラゴンボートレース
3月 9日(土)	「スポーツクラブ21ひょうご」 阪神地区交流 チャレンジ・ザ・ゲーム

### 《対外参加団体》

「スポーツクラブ21ひょうご」芦屋市連絡協議会  
芦屋市スポーツ推進委員会会議





S C 2 1

Y A M A T E

別記（準用）

## 収 支 決 算 書

## 1 収入の部

クラブ名 （スポーツクラブ21 YAMATE）

科 目	決 算 額	摘 要
基 金	(2, 216, 485) 2, 216, 485	
自 主 財 源 額	(5, 216, 377) 5, 216, 377	
会 費	( 200, 000) 218, 000	年会費 500 円×436 人
運営拠点維持費	(35, 000) 29, 100	100 円×291 人
参加費・事業費	( 200, 000) 256, 600	プール講習会 227, 000 円 フェスタ うどん売り上げ 3, 800 円 ドッジボール昼食代 25, 800 円
利 息	( 138) 62	自主財源 ①基金通帳利息 11 円 ②クラブ通帳基金 51 円
計	(7, 868, 000) 7, 936, 624	

## 2 支出の部

科 目	決 算 額	摘 要
運営拠点整備費	(100, 000) 23, 477	管理備品費 印刷機修理
スポーツ用品購入費	(250, 000) 0	スポーツ用品購入 修理費
報 奨 費	(200, 000) 140, 000	指導者 謝礼金・交通費等
運 営 費	(200, 000) 85, 530	イベント開催費用
傷 害 保 険 料 (役員・各種行事)	(17, 000) 22, 525	スポーツ保険 お見舞い金
消 耗 品 費	(100, 000) 21, 511	事務用品消耗品費等
会 議 費	(10, 000) 1, 000	兵庫県スポーツクラブ21 連絡協議会会費
クラブハウス維持費	(25, 000) 15, 499	電話代等
使用料・賃貸料	(20, 000) 0	
通 信 運 搬 費	(10, 000) 82	会員連絡送料
印 刷 製 本 費	(100, 000) 24, 593	広報紙・HP 管理費
基 金	(1, 184, 485) 1, 882, 268	
自 主 財 源	(5, 651, 515) 5, 720, 139	
計	( 7, 868, 000) 7, 936, 624	

(注)・収支の計はそれぞれ一致する。

## 事業実績書

1. 芦屋市立山手小学校
2. 芦屋市立山手小学校 西棟3F 芦屋市山手町8-3 (TEL:23-1707)
3. 小学校運動場・体育館・プール
4. 芦屋市大原町大原集会所
5. 総会資料添付
6. 2000年10月 地域住民にPR  
2001年11月26日 設立
7. 運営委員会等の開催と協議内容

委員委嘱数	開催回数(時間数)	1回あたりの出席者数	開催場所	備考
40人	11回(11×1時間)	30~35人	クラブハウス	
<b>(委員会の主な内容)</b>				
<b>月日</b>	<b>内 容</b>			
<b>H30年</b>				
5・8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第18回総会 引き続き役員会にて年間行事について検討</li> <li>・ 各クラブの報告および行事予定 ドッジボール大会準備</li> </ul>			
6.12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 5月26日開催 ドッジボール大会の反省</li> <li>・ 7月23~27日 水泳講習会について講師と打ち合わせ 来年度は、委託先を変更</li> <li>・ 各クラブの報告および行事予定</li> </ul>			
7・10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 7月23~27日 水泳講習会 参加者予定 90人</li> <li>・ 8.25 サリュ!ペタンク オープン大会No.12 打ち合わせ(会場の山手小学校に依頼)</li> <li>・ 各クラブの報告および行事予定</li> </ul>			
9・11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「水泳講習会」の反省</li> <li>・ 「サリュ!ペタンク オープン大会No.12」の反省</li> <li>・ 10月17日 阪神交流フェスティバル「チャレンジ・ザ・ゲーム」(芦屋市:主催)にむけて、プレ大会開催打ち合わせ</li> <li>・ 各クラブの報告および行事予定</li> </ul>			
10・9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「チャレンジ・ザ・ゲーム」の準備</li> <li>・ 各クラブの報告および行事予定</li> </ul>			
11・13	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10月17日 「チャレンジ・ザ・ゲーム」反省</li> <li>・ 各クラブの報告および行事予定</li> <li>・ 12月8日 山手コミスク主催「餅もちフェスティバル」に協力の打ち合わせ</li> </ul>			
12・7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「餅もちフェスティバル」最終打ち合わせ</li> <li>・ 各クラブの報告および行事予定</li> </ul>			
<b>H31年</b>				
1・8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「餅もちフェスティバル」反省&amp;申し送り事項</li> <li>・ 広報紙掲載原稿を各クラブに依頼</li> <li>・ 各クラブの報告および行事予定</li> </ul>			
2・12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各クラブの報告および行事予定</li> <li>・ 第3回 SC☆YAMATE カローリング大会 の準備</li> </ul>			
3・12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新年度にむけて各クラブ委員の依頼</li> <li>・ 第3回 SC☆YAMATE カローリング大会 の準備</li> </ul>			

	<ul style="list-style-type: none"> <li>4月20日「YAMATE フェスタ」について</li> <li>各クラブの報告および行事予定</li> </ul>
4・16日	<ul style="list-style-type: none"> <li>新旧委員の引き継ぎ</li> <li>4月20日「YAMATE フェスタ」について</li> <li>各クラブの行事予定</li> <li>総会に向けて 打ち合わせ</li> </ul>

#### 8. クラブ名・会員数(性別・年齢構成)及び活動した種目

クラブ名	クラブ会員数(性別・年齢構成)	種目名
山手・三条サッカークラブ	38人(男性35人 女性3人) ～10歳 男性27人 女性3人 ～50歳 男性6人 ～60歳 男性1人 ～70歳 男性1人	サッカー
山手バスケ 土曜クラブ	20人(男性20人) ～30歳 男性3人 ～40歳 男性8人 ～50歳 男性7人 ～60歳 男性2人	バスケットボール
プレジャーズ	10人(女性10人) ～40歳 女性10人 ～50歳 女性9人	バスケットボール
山手 ミニバスケットボール教室	17人(男性14人 女性3人) ～20歳 男性13人 女性3人 ～50歳 男性1人	バスケットボール
クォーターテニスクラブ	27人(男性10人 女性17人) ～20歳 男性7人 女性13人 ～50歳 女性1人 ～60歳 女性1人 70歳～ 男性3人 女性2人	クォーターテニス
山手スポーツ空手クラブ	50人(男性37人 女性13人) ～10歳 男性1人 ～20歳 男性27人 女性7人 ～30歳 女性1人 ～40歳 男性1人 ～50歳 男性4人 女性4人 ～60歳 男性4人 女性1人	空手
サリュ! ペタンク	16人(男性9人 女7人) ～20歳 男性1人 女性2人 ～30歳 男性1人 ～40歳 男性1人 ～50歳 男性1人 女性1人 ～70歳 男性1人 女性2人 70歳～ 男性4人 女性2人	ペタンク

卓球クラブ	12人(男性3人 女性9人) ~20歳 男性2人 女性2人 ~50歳 女性2人 70歳~ 男性1人 女性5人	卓球
YAMATEアスリートクラブ	17人(男性15人 女性2人) ~20歳 男性15人 女性2人	陸上
YAMATE 体操クラブ	21人(男性16人 女性5人) ~20歳 男性16人 女性5人	体操
健康体操クラブ	20人(女性20人) ~70歳 女性4人 70歳~ 女性16人	体操
山手太鼓	13人(男性7人 女性6人) ~10歳 男性5人 女性2人 ~20歳 男性1人 ~50歳 女性3人 70歳~ 男性1人 女性1人	和太鼓
芦屋ベアーズ	28人(男性28人) ~20歳 男性28人	野球

## 9. 配置した指導者の資格名と資格別人数

空手クラブ : 大西佳治師範 (全日本空手道連盟糸東会五誓会)

荒尾健司(全日本空手道連盟公認四段・全日本空手道連盟糸東会助教)

日本体育協会公認地域スポーツ指導員・日赤救急法認定救急員

兵庫県空手道連盟 (県審判員)

音丸忠仁(全日本空手道連盟糸東会二段)

藤本章夫(全日本空手道連盟糸東会三段)

瀬戸美佳(全日本空手道連盟糸東会二段)

サッカークラブ: 審判員 3級:1人 4級:8人

4種公認指導員 C級:1人 D級:2人

バスケットボールクラブ: 日本バスケットボール協会 JABBA 公認コーチD級地域スポーツライセンス 2人

健康体操クラブ: 健康運動指導士・日本ウォーキング協会ウォーキング指導員・健康支援トレーナー

YAMATE 体操クラブ: 幼児教育初級公認指導員

和太鼓 :

ペタンク : C級審判員3人

## 10. 実施した事業内容

実施事業名	ねらい等	開催回数・日数	対象者	参加人数	開催施設
親子ドッジボール大会	親子のふれあい	5月26日	山小家族	150人	山小運動場
各クラブオープン教室	クラブPR 新会員獲得	4・5月	地域住民	各20人程度	山小体育館 山小運動場
YAMATEフェスタ	クラブPR 新会員獲得	4月21日	地域住民	200人	山小体育館 山小運動場
山手コミスク 「夏の夜のつどい」共催	地域の親睦	7月14日	地域住民	1000人	山小運動場

応急手当講習会	研修会	7月4日	地域住民	20人	クラブハウス
水泳講習会	水泳講習	7月23~27日	小学生	80人	山小プール
サリュ！ペタンク オープン大会	内外から広く募集 ペタンクを楽しむ	8月25日	地域住民 愛好者	200人	山手小学校 運動場
チャレンジ・ザ・ゲーム	様々なゲームを 楽しむ	10月17日	山小児童	40人	山小体育館
餅もちフェスティバル 共催	地域の親睦	12月8日	地域住民	1000人	山小運動場
第3回 SC☆YAMATE カローリング大会	恒例の大会 大人気！	3回月25日	山小児童	50人	山小体育館
広報活動	幅広く地域住民に スポーツクラブをPR 参加呼びかけ	9月 3月	地域内 全域		

朝日ヶ丘

S C 2 1



# 平成30年度 決算報告

平成30年4月1日～平成31年3月31日

## 1. 収入の部

(単位・円)

科目	( 予算額 ) 決算額	摘 要
自主財源	( 4,940,268 ) 4,940,268	前年度繰越金
基金	( 0 ) 0	前年度繰越金
会費	( 250,000 ) 249,000	年会費@1,000×240人 @500×18人(半年分)
雑収入	( 20,000 ) 0	
利息	( 500 ) 195	クラブ通帳利息 24円 定期利息 171円 基金通帳利息 0円
計	( 5,210,768 ) 5,189,463	

## 2. 支出の部

(単位・円)

科目	( 予算額 ) 決算額	摘 要
クラブハウス整備費	( 100,000 ) 1,944	石灰代
スポーツ活動費	( 250,000 ) 69,939	オープンスクール 合宿費補助 他
事業費	( 100,000 ) 30,224	夏まつり協力金 他
管理費	( 100,000 ) 59,289	印刷機消耗品 他
保険費	( 10,000 ) 2,000	
会議費	( 25,000 ) 18,720	
その他経費	( 50,000 ) 25,000	功労賞 他
自主財源	( 4,575,768 ) 4,982,347	クラブ通帳へ預金
基金	( 0 ) 0	基金積立金
計	( 5,210,768 ) 5,189,463	

## 平成30年度 事業報告

平成30年4月1日～平成31年3月31日

事業名及びクラブ名	実施日	活動内容	対象者	開催施設
熱中症講習会	4月21日	資料配布	地域住民	ランチルーム
朝日ヶ丘小学校運動会	5月26日	サークル紹介(7サークル)	地域住民	小学校グラウンド
盆踊り練習会	7月6日	盆踊り練習 警報で中止	地域住民	朝日ヶ丘集会所
	7月10日	盆踊り練習	園児・保護者	幼稚園遊戯室
夏まつり	7月22日	ミニステージ、盆踊り、 ビンゴ大会、模擬店	地域住民 約1000名	小学校グラウンド
コムスクDAY	9月30日	サークル体験 警報で中止	地域住民	小学校
もちつき大会	12月2日	3世代交流	地域住民 約400名	校舎中庭前
公式ワナゲ体験会	2月2日	公式ワナゲ体験	地域住民 約25名	ランチルーム
体育館清掃	3月29日	清掃	会員25名	小学校体育館
各サークル活動	毎週	専門種目の 年間定例活動	会員	小学校グラウンド 体育館・幼稚園

上記以外に各サークルによるスポーツ教室、交流大会などが行われました。

### 【その他】

事業	実施日	内容	場所
スポーツクラブ21総会	4月21日	事業報告・決算報告 事業計画及び会計予算の承認	ランチルーム
広報紙配布	2回	イベント案内、情報、会員募集	全地域配布
役員会(定例幹事会)	9回	イベント計画・報告 体育指導委員一口メモ配布	会議室
プール利用補助事業	7/1～8/31 土日祝除く	プール利用券 コムスク会員に配布	朝日ヶ丘公園プール
合同部会	6月30日 9月1日	合同会議、会費徴収他	ランチルーム
平成30年度阪神地区 交流フェスティバル in Ashiya	3月9日	チャレンジ・ザ・ゲーム大会に参加, 協力	芦屋市立体育館

以上、私たち朝日ヶ丘スポーツクラブ21は兵庫県の提唱するスポーツクラブ21ひょうご事業推進のためのガイドラインに沿って(1)事業趣旨(2)地域スポーツクラブの目標像(3)既存活動組織との連携(4)県財政支援(5)設置スケジュール(6)推進体制(7)地域スポーツクラブの啓蒙PR等の各項を理解し健全なる運営を行い上記の事業を積極的に推進する。



S C 2 1

打出浜

# 平成30年度スポーツクラブ21 収支決算書

平成30年4月1日～平成31年3月31日

## 1 収入の部

(単位:円)

科 目	前年度予算額	決 算 額	摘 要
前年度繰越金	2,597,455	2,597,455	
会費	250,000	223,000	年会費 1,000円×223
イベント参加料	100,000	87,900	ファンラン(240名)
利息	15	23	預金利息
雑収入	50,000	11,000	ファンラン物販販売他
計	2,997,470	2,919,378	

## 2 支出の部

科 目	前年度予算額	決 算 額	摘 要
スポーツ活動費	200,000	24,300	ラインパウダー
事業費	300,000	122,683	ファンラン
広報活動費	30,000	9730	広報誌データ作成印刷費
会議費	40,000	34,000	新年互礼会経費
事務管理費	40,000	28,228	文具・消耗品他
整備費	100,000	4,320	グラウンド整備(真砂土購入)
雑費	3,000	864	振込料他
次年度繰越金	2,284,470	2,695,253	
計	2,997,470	2,919,378	

## 平成30年度

## 事業報告書

平成30年4月1日～平成31年3月31日

活動日	名称	活動場所	参加人数	内容及び事業効果
H30年 5月12日	総会	クラブハウス	60名 新・旧	事業・決算報告及び事業計画 予算承認・役員改選
毎月1回	幹事会	クラブハウス	35名	活動企画の承認・事業企画立案
H30年 7月29日	芦屋ドラゴンボートレース 中止	芦屋キャナル パーク	20名	普段の活動とは違うスポーツに参加して団結力を養う
H30年 8月25日	救命救急講習会	クラブハウス	20名	アクシデントに対する基礎知識の 体得
H30年 9月29日	打出浜コミスク 秋祭り共催	体育館	240名	スポーツに親しみを持つよう出店 フリースローゲーム
H30年10月 8日	市民スポーツフェスタ に参加 (スポーツ推進委員主催)	芦屋ペDESTロ リアンデッキ	20名	「スポーツに親しみを」の企画に 参加
H30年11月11日	打出浜ファンラン 2018	運動場～芦屋 市マラソン コース	240名	地域住民が持続的にスポーツに 関わるきっかけ作り
H31年 1月19日	コミスク3世代交流 スポーツ大会共催	体育館	110名	地域住民3世代がクロリティーを 通し交流を図る
H31年 1月19日	新年互礼会	割烹音羽	40名	各クラブと地域役員の親睦
H31年1月31日 ～ 2月2日	スポーツクラブ21・ コミスク活動展	体育館・ 通路の壁	15登録 団体	各クラブの活動紹介を紙面で展示



岩園

S C 2 1



平成30年度 岩園スポーツクラブ21

収 支 決 算 書 (平成30年4月1日～平成31年3月31日)

1 収入の部

科 目	決 算 額	摘 要
助 成 金	( 5,157,757 円 ) 5,157,757 円	市推進委員会事務局より
自主財源積立金	( 4,760,797 円 ) 4,760,797 円	前年度積立金残
会 費	( 190,000 円 ) 187,300 円	[内訳] 年会費：@200 円×407 人 活動拠点維持費：@300 円×353 人
雑 収 入	( 100,000 円 ) 32,295 円	[内訳] 講座参加費＝ 6,100 円 広報広告料＝ 20,000 円 印刷機使用料＝6,195 円
銀 行 利 息	( 0 円 ) 89 円	[内訳] 基金預金利息＝ 35 円 クラブ運営預金利息＝14 円 自主財源積立金利息＝40 円
計	(10,208,554 円 ) 10,138,238 円	

2 支出の部

科 目	決 算 額	摘 要
運 営 拠 点 整 備 費	( 1,000,000 円 ) 0 円	
ス ポ ー ツ 用 品 購 入 ・ 修 理 費	( 500,000 円 ) 0 円	
事 業 費	( 220,000 円 ) 45,717 円	水泳教室、秋祭り、クリーン作戦 三世代交流スポーツ大会 等 (自主財源からの支出額： 行事保険代金 11,390 円)
運 営 費	( 50,000 円 ) 23,679 円	事務・会議費、通信費 等 (自主財源からの支出額： 県連絡協議会への会費 1,000 円)
広 報 活 動 費	( 70,000 円 ) 54,227 円	広報紙(6000部/1回)を発行2回、 記録写真 等
基 金	( 8,368,554 円 ) 10,014,615 円	基金積立：5,046,524 円 + 本年度自主財源積立：4,968,091 円
計	(10,208,554 円 ) 10,138,238 円	

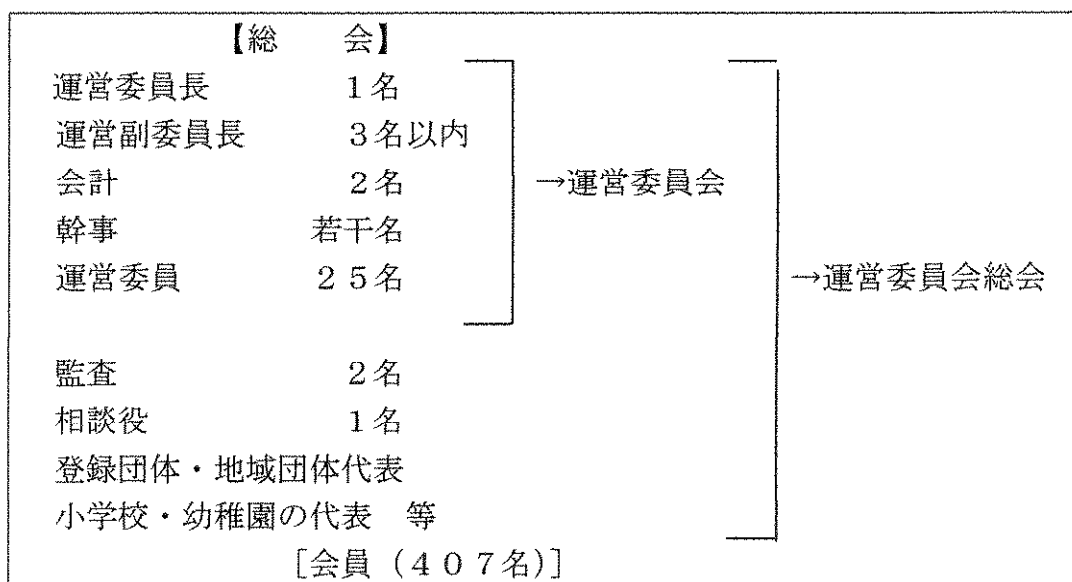
(注)・収支の計は、それぞれ一致する。

- ・申請内容を上段に ( ) 書き、実績を下段に記入する。
- ・科目は、収支予算書と一致する

# 岩園スポーツクラブ 21

## 事業報告書 (平成30年4月1日～平成31年3月31日)

- 1 指定小学校区 芦屋市立岩園小学校
- 2 活動拠点となったクラブハウス設置場所 (連絡先 [Tel, Fax])  
芦屋市立岩園小学校 敷地内  
[住 所] 芦屋市岩園町23-41  
[連絡先] 芦屋市岩園町26-5 [Tel&Fax 0797-38-5792]
- 3 スポーツ活動を行った施設名とその概要  
岩園小学校 グラウンド 及び 体育館
- 4 上記以外の他の連携する施設名  
芦屋市立岩園幼稚園
- 5 運営委員会等の構成員とクラブ運営組織概要



- 6 クラブ設立年月日 平成14年11月21日

## 7 運営委員会等の開催と協議内容

委員委嘱数	開催日数	1回当たりの出席者数	開催場所	備考
50名	12回(2時間)	40名	スポーツクラブ ハウス	

協議内容 — 活動推進のための話し合い

- ※ 上記の定例会議以外に、定例役員会 毎月1回  
各事業に伴う企画・運営委員会 等  
啓蒙・啓発の広報作成会議 等

## 8 クラブ名 等

クラブ名	クラブ会員数(性別、年齢構成)			種目名
		男	女	
岩園スポーツ クラブ21	0才~10才	95	51	テニス・健康体操・剣道・卓球・空手・少年少女サッカー・少年少女野球・婦人バレーボール・バスケットボール・ミニバスケットボール・クォーターテニス・日舞・囲碁・ダンス・(水泳)・協力会員
	11才~20才	39	22	
	21才~30才	1	0	
	31才~40才	8	14	
	41才~50才	11	32	
	51才~60才	11	20	
	61才以上	45	58	
	総数	(男) 210名+	(女) 197名	

## 9 配置した指導者の資格と資格別人数

指導者の資格名	資格別人数
日本体育協会公認A級指導員	1名
日本体育協会公認体操マスター指導員	1名
公認体力テスト判定員	1名
芦屋市スポーツリーダー	1名
剣道範士 8段	1名
剣道教士 7段	1名

剣道錬士 7段	2名
剣道錬士 5段	1名
全日本空手道 松剛館公認指導員	3名
日本サッカー協会公認D級指導員	1名
兵庫県サッカー協会3級審判員	1名
兵庫県サッカー協会4級審判員	1名
キッズリーダー(サッカー)	1名
日本体育協会公認B級指導員(バレーボール)	1名
兵庫県家庭婦人バレーボール認定審判員	6名
JBA公認E・1級	2名
日本棋院学校囲碁指導員	3名
日舞林流師範	2名
地元有志	15名

## 10 実施した事業内容

実施事業名	目的及び開催回数・日数	対象者 (参加人数)	開催施設
<b>専門種目のサークル活動</b> ・テニス ・健康体操 ・剣道 ・卓球 ・空手 ・少年少女サッカー ・少年少女野球 ・婦人バレーボール ・バスケットボール ・ミニバスケットボール ・クォーターテニス ・子ども日舞 ・囲碁 ・ダンス	<b>専門種目の年間定例活動</b> (サークルにより週1～3回)	<b>会員(353名)</b>	岩小グラウンド 岩小体育館 ミーティング室 コミスク室 (クラブハウス) 岩幼遊戯室
<b>オープン・スクール</b>	<b>専門種目の一日体験入門講座</b> (各サークル=年1～2回開催)	<b>地域住民 (延べ80名)</b>	

<p><b>救急蘇生法講習会</b></p>	<p>AEDについて、熱中症対策、 やけど、水の事故等についての 講習会 (H30.6.25) 岩園小学校 PTA と共催</p>	<p>大人(50名)</p>	<p>コミスク室 (クラブハウス)</p>
<p><b>夏休みプール開放</b></p> <p>全ての準備は完了 していましたが、 異常気象(高温)の 為、中止しました。</p>	<p>○小学生のための水泳教室 (H30.7.24~26 予備日として27) 事前申し込み、初心者対象、3日間 の泳力別少人数グループの水泳教 室</p> <p>○サークル開放(サッカー学校) (H30.7.29)</p>		<p>岩小プール 更衣室 ミーティング室</p>
<p><b>いわぞの秋祭り</b></p>	<p>・ステージでのサークルパフォーマンス等 多くの地域住民が集う機会に SC21 活動の PR とスポーツ体験コーナー開設 (H30.10.21) 地域住民(1000名)</p>	<p>岩小校庭</p>	
<p><b>三世代交流スポーツ大会</b> 「風船バレーとチャレンジ・ ザ・ゲーム」大会</p>	<p>多世代交流を目的とした スポーツ大会 子どもから高齢者までが一緒に楽しめる 種目を選定して身体を動かす楽しさを実 感して貰うと共に、SC21 活動を知って もらう機会として実施(H30.12.1)</p>	<p>会員と地域住民 幼稚園児～高齢者 (80名)</p>	<p>岩小体育館</p>
<p><b>ふれあい広場</b> <b>いわぞの活動展</b></p>	<p>「岩園 SC21」活動の発表と啓蒙 (H31.1/31~2/2)</p>	<p>会員 地域住民</p>	<p>岩小校舎 2F ラウンジ</p>
<p><b>公式ワナゲ体験会</b></p>	<p>『活動展』開催時に、公式ワナゲ体 験会開催 (市民大会エントリー) (H31.2.2)</p>	<p>子ども~大人 (100名)</p>	<p>岩小校舎 2F テラス</p>
<p><b>1.17 は忘れない</b> <b>地域防災訓練</b></p>	<p>ひょうご安全の日推進事業として… 2/15=避難所開設訓練 2.16=避難所となる体育館で防災に関す る学習を様々な形で展開 事前申し込み (H31.2.15~16)</p>	<p>会員 地域住民 (200名)</p>	<p>体育館棟 校舎開放ゾーン</p>

<b>クリーン作戦</b>	いつも使用している学校施設を一斉清掃 (H31.2.23) (この日以外にもサークルが輪番制で校庭と体育館のトイレ清掃を実施)	会員を中心に地域住民 子ども～大人 (200名)	・体育館棟 ・校舎棟廊下 階段・昇降口 ・校庭 ・正門内外
<b>「スポーツクラブ21 ひょうご阪神地区交流フェスティバル in Ashiya」</b>	当番市として「チャレンジ・ザ・ゲーム」の運営と岩園 SC21から3チームが参加	会員を中心に子ども～大人 (20名)	市体育館
<b>防災講座 「逃げ地図 ワークショップ」</b>	明石高専から先生と生徒さんをお迎えして「逃げ地図(土砂災害バージョン)」の学習 (H31.3.21)	会員 小学生～大人 (26名)	コミスク室 (クラブハウス)
<b>広報活動</b>	○「岩園 SC21」活動の理解と啓蒙を目指し、H30年7月とH31年3月に広報紙発行/地域全世帯(6000部)に配布 ○行事ごとに、ご案内チラシ・ポスターを作成し配布、貼付		



S C 2 1

精道



## 収支決算書

## 1 収入の部

クラブ名 (SC21 精道 )

科 目	決 算 額	摘 要
助成金	( 4,024,412 円) 4,024,412 円	市推進委員会事務局より
クラブ財源金	( 2,105,065 ) 2,105,065	クラブ自主財源繰越金
年会費	( 60,000 ) 42,800	200円×214人分
活動費	( 30,000 ) 0	
使用料	( 100,000 ) 65,663	印刷機使用料
雑収入	( 5,000 ) 746	預金利息
計	( 6,324,477 ) 6,238,686	

## 2 支出の部

科 目	決 算 額	摘 要
拠点整備費	( 100,000 円) 345,600 円	* 自主財源 0円 サッカーゴール整備
運営費	( 320,000 ) 86,858	* 自主財源 0 円 夏祭り、精道フェスティバル
備品費	( 300,000 ) 56,438	* 自主財源 0円
諸謝金	( 300,000 ) 9,000	* 自主財源 0円 盆踊り講習会謝金
事務管理費	( 120,000 ) 7,458	* 自主財源2,376円 保険料等
消耗品費	( 110,000 ) 58,431	* 自主財源 0円 事務消耗品
印刷製本費	( 100,000 ) 47,504	* 自主財源 0円 印刷費
自主財源	( 2,250,065 ) 2,211,898	次年度繰越金
基金	( 2,524,412 ) 3,415,499	次年度繰越金
計	( 6,324,477 ) 6,238,686	

(注) ・収支の計はそれぞれ一致する。  
・申請内容を上段に ( ) 書き、実績を下段に記入する。

別紙（第12・第13条関係）

**スポーツクラブ21精道**  
**事業実績報告書**  
(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

- 1 指定小学校区  
芦屋市立精道小学校区
  
- 2 活動拠点となったクラブハウス設置場所  
芦屋市精道町8-25 芦屋市立精道小学校内  
精道コミュニティースクール・スポーツクラブ21 事務室  
連絡先 國廣 正則（会長自宅）[TEL/FAX 0797-35-5355]
  
- 3 スポーツ活動を行った施設名  
精道小学校 グランド及び体育館
  
- 4 上記施設以外の他の連携した施設名  
なし
  
- 5 運営委員会等の構成員とクラブ運営組織図  
スポーツクラブ21精道

<table><tr><td>会長</td><td>1人</td></tr><tr><td>副会長</td><td>1人</td></tr><tr><td>会計</td><td>2人</td></tr><tr><td>理事</td><td>6人</td></tr><tr><td>監事</td><td>1人</td></tr><tr><td colspan="2" style="text-align: center;">(役員会)</td></tr></table>	会長	1人	副会長	1人	会計	2人	理事	6人	監事	1人	(役員会)		<table><tr><td>登録団体</td></tr><tr><td>団体9</td></tr><tr><td>(214人)</td></tr><tr><td>個人会員</td></tr><tr><td>(3人)</td></tr><tr><td>(代議員総会)</td></tr></table>	登録団体	団体9	(214人)	個人会員	(3人)	(代議員総会)
会長	1人																		
副会長	1人																		
会計	2人																		
理事	6人																		
監事	1人																		
(役員会)																			
登録団体																			
団体9																			
(214人)																			
個人会員																			
(3人)																			
(代議員総会)																			

217人（30年度会員）

- 6 クラブ設立年月日  
平成15年11月6日（設立総会 平成16年1月31日）

7 運営委員会等の開催と協議内容

委員委嘱数	開催回数 (時間数)	1回当たりの出席者数	開催場所	備考
11人	10回 (13時間)	8人	精道小学校内コミスク・スポーツクラブ21事務室	
<ul style="list-style-type: none"> <li>平成30年度実施事業の内容検討</li> <li>平成31年度総会準備</li> </ul>				

8 クラブ名、会員数（性別、年齢構成）及び活動した種目

クラブ名	クラブ会員数（性別、年齢構成）		活動種目
スポーツクラブ21精道 (愛称：ブルーパイン)	217人 (男152人 女65人)		野球・サッカー・バレーボール・バドミントン・なわとび・健康体操(平成30年4月退会)・バスケットボール・空手・ダーツ(平成31年3月退会)
	小学生	103人 11人	
	中・高生	2人 3人	
	～30歳	14人 2人	
	～40歳	5人 9人	
	～50歳	10人 17人	
	～60歳	9人 11人	
61歳以上	9人 12人		

9 配置した指導者の資格名と資格別人数

指導者の資格名	資格別人数
全日本軟式野球連盟審判員2級	1人
日本サッカー協会C級コーチ	2人
日本サッカー協会D級コーチ	4人
日本サッカー協会3級審判員	2人
日本サッカー協会4級審判員	3人
兵庫県バレーボール連盟B級審判員	6人
日本バドミントン協会公認3級審判員	2人
国際なわとび競技連盟 国際審判員	2人
国際なわとび競技連盟公認審判員	4人

10 実施した事業内容

実施事業名	ねらい等	開催回数 日 数	対象者	参加 人 数	開 催 施 設
スポーツ 啓発活動 の実施	スポーツ活動に誰もが気軽に参加し、身体を動かすことの楽しみを見つけ、スポーツを通じたコミュニケーションを通して地域の活性化を図る。	平成30年7月11日 盆踊り講習会	小学生 地域住民	48人	体育館
		平成30年11月3日 チャレンジザゲーム 練習会	地域住民 実行委員	10人	ピロテ ィー
専門部活 動	各種目別の各専門部のスポーツ活動を定期的に行い、専門知識の向上と技術の向上を図り、併せて相互の親睦を深める。各種の大会等に参加する。	野球 2・4土、日	小学生	21人	運動場
		サッカー1・3・5土、日	小学生	92人	運動場
		バドミントン 日	地域住民	26人	体育館
		バレーボール火・木・土	成人	21人	体育館
		なわとび 火・木	地域住民	28人	体育館
		健康体操（ヘルス） 水	平成30年4月退会		
		バスケットボール木・土	成人	10人	体育館
		空手 月	地域住民	16人	体育館
コミスク 活動への 協賛	スポーツクラブ21精道の母体となる精道コミスクの事業に協賛・参加し、スポーツクラブの広報、啓発を図る。	平成30年7月28日 夏祭り	地域住民	1000人	運動場
		平成31年3月21日 精道フェスティバル	地域住民	500人	体育館
広報活動	年2回スポーツクラブ21精道の広報誌を作成し、精道小学校校区内の全家庭に配布し、スポーツクラブの周知を図る。	平成30年7月 平成31年3月	地域住民	約5500 世帯	



浜風

S C 2 1

別記(準用)

## 収支決算書 (平成30年4月1日～平成31年3月31日)

1 収入の部 クラブ名 (浜風スポーツクラブ21)

科目	決算額	摘要
基金	( 933,557 円 ) 933,557 円	前年度繰越金
自主財源	( 589,890 ) 589,890	前年度繰越金
会費	( 40,000 ) 37,600	200円×188人
傷害保険	( 0 ) 0	
利息	( 15 ) 11	
計	( 1,563,462 ) 1,561,058	

2 支出の部

科目	決算額	摘要
運営拠点整備費	( 100,000 円 ) 680,952 円	印刷機 コピー機購入代金の一部
運営費	( 100,000 ) 24,008	スポーツ交流大会、、ラジオ体操、
備品費	( 250,000 ) 0	
諸謝金	( 50,000 ) 5,000	護身術講師料
事務管理費	( 50,000 ) 432	振込手数料
消耗品費	( 50,000 ) 511	電池
印刷製本費	( 200,000 ) 46,286	広報紙、用紙代、トナー、インク代
	( )	
自主財源	( 629,905 ) 627,501	自主財源積立金(次期繰越金)
基金	( 133,557 ) 176,368	基金積立金(次期繰越金)
計	( 1,563,462 ) 1,561,058	次期繰越金合計 803,869円

(注) ・収支の計はそれぞれ一致する。  
・申請内容を上段に ( ) 書き、実績を下段に記入する。

## 事業実績書(平成30年度)

- 1 指定小学校区  
芦屋市立浜風小学校区
- 2 活動拠点となったクラブハウス設置場所(連絡先〔TEL, FAX〕)  
芦屋市立浜風小学校内  
矢持 090-3619-7316
- 3 スポーツ活動を行った施設名  
浜風小学校運動場、体育館、会議室 更衣室 プール
- 4 上記施設以外に連携した施設名  
芦屋市立体育館 新浜公園 芦屋市総合公園
- 5 運営委員会等の構成員とクラブ運営組織図  
会長 1名 副会長 3名 会計 2名  
理事 各所属団体より1名以上 監事 若干名  
上記のメンバーで 理事会を構成
- 6 クラブ設立年月日  
平成15年12月18日

## 7 理事会の開催と協議内容

委員委嘱数	開催回数	1回あたりの出席者数	開催場所	備考
30	12回	26人	会議室	理事会
会員募集、事業計画、会計、施設使用調整、購入備品、保険について検討 クラブ間、地域団体との情報交換、連絡調整など スポーツイベントなどの企画				

## 8 クラブ名、会員数(性別、年齢構成)及び活動した種目

クラブ名	クラブ会員数(性別、年齢構成)	活動種目
浜風スポーツクラブ21	188人(男性122人、女性66人) ~10歳 48人 12人 ~20歳 5人 2人 ~30歳 16人 1人 ~40歳 9人 8人 ~50歳 17人 11人 ~60歳 16人 16人 61歳~ 11人 16人	少年少女軟式野球 気功 成人ソフトボール ママさんバレーボール 少年少女サッカー スポンジボールテニス ミニバスケットボール フットサル 空手

## 9 配置した指導者の資格名と資格別人数

指導者の資格名	資格別人数
サッカーC級ライセンス	2人
サッカー審判4級	4
フットサル審判3級	2
兵庫県ソフトボール協会指導員	1
少林寺流空手道連盟錬心士6段教士	1
同 2段指導員	1
剛心流空手道松剛館本部指導室2段	2
同 4段	1
日本健身気功協会指導員	1
県公認バレーボール審判員	4
地域指導員	28



10 実施した事業内容（事業ごとにそのねらいや対象者、実施回数等を具体的に記入する。）

実施事業名	ねらい等	開催回数・日数	対象者	参加人数	開催施設
各クラブ活動	スポーツ活動	週1日～4日	会員	188人	浜風小学校 グラウンド、 体育館 他
各クラブ体験教室	スポーツ活動 の体験	随時	地域住民 浜風小学校 児童など		浜風小学校 グラウンド、 体育館 他
交流スポーツ大会 (ウォークラリー と風船バレー 公式ワナゲ)	地域交流 ニュースポ ーツの普及	4月21日	地域住民	約300人	浜風小学校 グラウンド、 体育館
ふれあいプール 開放は大規模改 修のため中止					
ラジオ体操	地域交流 早起き促進 健康増進	7月21日～ 8月12日	地域住民	1日平均 200人	新浜公園
サマーカーニバル 芦屋浜夏祭り ドラゴンボート 芦屋浜健康フェスタ	地域行事に参 加協力	7月21日 7月28日 猛暑で中止 10月21日	地域住民		総合公園 中央公園  潮見中学校
護身術講習会	護身術体験	11月18日	地域住民	30人	浜風小学校 体育館
みんなでハロウィン	浜風小学校P TAと共催	10月27日	地域住民・ 主に子ども 達	約300人	浜風小学校区 周辺、 浜風小学校
どんど焼きと防 災訓練 チャレンジ・サ ・ゲーム	地域交流と防 災訓練 レクレーション ゲーム 紹介	1月12日	地域住民	約350人	浜風小学校 グラウンド 体育館
スポーツ推進委 員活動	各種イベント 協力 研修会参加	随時		2人	
広報紙発行	広報活動	年2回 70号・71号	地域住民	3300部	浜風小学校区 全戸配布